



## 新しい仲間を迎え、第19回三浦半島地域連合議員団総会開催!

7月14日(金)18時30分から横須賀市産業交流プラザにて、議員団13名、地域連合役員12名、合計25名参加のもと『三浦半島地域連合議員団会議 第19回総会』を開催しました。

高野幹事司会のもと『三浦半島地域連合議員団会議・第19回総会』スタート、永井神奈川県議会議員が総会議長となり、冒頭、近藤会長から第20回統一地方選挙の協力の御礼と新たなメンバーを迎えて、より充実した活動を展開していくことを誓いま



した。次に来賓、及川議長の挨拶では、今総会で決定する議員団の皆さんとの関係強化をして行き、政策・制度要求と提言の充実を図ることを誓いました。

その後、報告事項・会計を長谷川事務局長、監査報告を待寺監査が提案し、満場一致で承認されました。続いて、議案の活動報告では伊関副会長から、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことを踏まえて、地域外

視察の復活など活動の充実を提案、その後会計予算・役員変更を提案し、議案についてもすべて満場一致で可決しました。

役員体制は、今年4月の統一地方選挙の三浦市議会議員選挙で当選を果たした『溝川幸二氏』を幹事に選出しました。また、同選挙で当選を果たした『永井真人神奈川県議会議員』、『飯野まさたけ神奈川県議会議員』、『加藤ゆうすけ横須賀市議会議員』を会員に迎えるとともに、勇退した『角井基前横須賀市議会議員』と推薦自粛した『早稲田夕季衆議院議員』の退会が確認され、15名体制となりました。

2023年度も三浦半島地域連合として、8月22日開催の議員団会議との政策・制度要求と提言の意見交換をはじめとして、連携を強化し、各級選挙での勝利や様々な活動を共にを行い、この三浦半島地域で安心して働き・暮らせる街づくりを行っていきます。

会長	近藤大輔	(神奈川県議会議員)	再
副会長	伊関功滋	(横須賀市議会議員)	再
事務局長	長谷川昇	(横須賀市議会議員)	再
幹事	高野 毅	(逗子市議会議員)	再
幹事	竹田ゆかり	(鎌倉市議会議員)	再
幹事	溝川幸二	(三浦市議会議員)	新
監査	待寺真司	(葉山町議会議員)	再



①	飯野まさたけ(神奈川県議会)	推 薦	三浦半島地域連合
②	近藤大輔(神奈川県議会)	組織内	全駐労横須賀支部
③	永井真人(神奈川県議会)	推 薦	自動車総連・日産労組/三浦半島地域連合
④	伊関功滋(横須賀市議会)	組織内	JAM・JVCケンウッド労組
⑤	加藤ゆうすけ(横須賀市議会)	推 薦	情報労連
⑥	工藤昭二郎(横須賀市議会)	組織内	全駐労横須賀支部
⑦	高橋英昭(横須賀市議会)	組織内	自動車総連・日産労組追浜支部
⑧	長谷川 昇(横須賀市議会)	組織内	神教協・三教組
⑨	岡田和則(鎌倉市議会)	組織内	J R総連・J R東労組大船支部
⑩	竹田ゆかり(鎌倉市議会)	組織内	神教協・湘南教組
⑪	高野 毅(逗子市議会)	推 薦	自治労・逗子職労/三浦半島地域連合
⑫	服部 誠(逗子市議会)	推 薦	全駐労/三浦半島地域連合
⑬	中村和雄(葉山町議会)	組織内	自治労・葉山町職労
⑭	待寺真司(葉山町議会)	推 薦	神教協・三教組/三浦半島地域連合
⑮	溝川幸二(三浦市議会)	組織内	ヘルスケア労協・青山会

# 2023 三浦半島地域連合 OB 会意見交換会開催!

6月23日(金)17時から、横須賀市の鳥ぎんにて2023年度の三浦半島地域連合OB会意見交換会をOB会28名、現役五役5名の合計33名参加のもと開催しました。

前回は2022年12月1日によこすか平安閣にて行いましたが、新型コロナウイルス感染症が5類になったことを受けて、より交流がとりやすい居酒屋での開催となりました。

早坂OB会事務局長の司会で会をスタート、冒頭に斉藤OB会会長から、前回から約半年がたち、このような会場で開催し、皆さんと交流会が出来ることへの感謝が述べられ、次に及川議長から三浦半島地域連合を築いてくれて来たOB会の皆さんとの交流を深めて、今後の活動に活かしていきたいとの挨拶後に、山口OB会副会長の乾杯後に意見交換会に入りました。



30分後には小田OB会副会長で近況報告予定でしたが、近況報告が出来ないほどの

盛り上がりとなり、ア

ッという間の2時間、新型コロナウイルス前の雰囲気に戻ってきました。

最後は茂泉OB会副会長から、次回は総会を兼ねて12月に開催することや、本日の参加に感謝の意を伝えました。挨拶後、参加者全員で記念撮影、皆さんの満面の笑顔で終了しました。



# かながわ労働センターとの意見交換会開催!

6月19日(月)16時から、かながわ労働センターと三浦半島地域連合の意見交換会をヴェルクよこすかで開催しました。冒頭、新美相談課長から、新型コロナウイルス関連相談が減少し、全体相談件数は減っているものの、雇止め・解雇・退職、人間関係の相談が上位をしめ、働く者の相談は依然として多いとの話がありました。次に及川議長からは新型コロナウイルス禍、議長になり4年目ではじめて対面での意見交換会を有意義なものにしたい、また今春闘である程度の賃上げなどの成果はあったものの中小企業は依然厳しくバラつきが大きいものになっている中、どのような相談が多いのかなどを確認して、今後の活動に繋げて行きたいと挨拶がありました。



その後、かながわ労働センター・三浦半島地域連合、それぞれ参加者の自己紹介をしたのち、かながわ労働センターの説明を聞き意見交換を行いました。かながわ労働センターからは①かながわ労働センターリーフレット・概況説明、②令和4年度労働組合基礎調査の概要、③令和4年度神奈川県労働相談概況、④争議行為発生届、争議行為の予告通知などの説明を受けました。

労働組合基礎調査では残念ながら、組合数は2,278組合(46組合減)となり、12年連続で減少、組合員人数も減少傾向であることなどの報告を受けました。組織拡大活動が重要になります。相談内容は人間関係に関わる項目が昨年度から連続で2位と増加傾向にあり、ハラスメント系の相談が多いことなどを知ることが出来ました。今回得た情報を精査して、今後の三浦半島地域連合政策・制度要求と提言につなげていきます。